



お互いを尊重し 支えあえる共生社会をつくるのは、 私たち一人ひとり

人権とは、すべての人間が、人間の尊厳にもとづいて持っている固有の権利であり、社会を構成する人々が個人としての生存と自由を確保し、社会において幸福な生活を営むために、欠かすことのできない権利であって、すべての人に平等でなければならないものです。

現在の社会では、一人ひとりが自らの人権を主張し行使するにあたって、自分の人権のみならず他人の人権についても正しい理解を持ち、自他の人権の共存を図っていくことが重要です。そのためには、人権に対する正しい認識が定着し、日常生活の中で自然に態度や行動にあらわれるようにしなければなりません。すべての人の人権が尊重され、相互に共存しうる平和で豊かな共生社会の実現のためには、私たち一人ひとりの意識と行動が大切です。人権についてみんなで考え、行動していきましょう。

「みんなのしあわせのために」

人権問題に対する正しい理解と認識を深め、
豊かな人権感覚を築いていくことを目的に作成しています。



活用のポイント

●気づいて

人権マップ・・・すべての人が暮らしやすいまちをつくる上で、すぐれているところ、気をつけなければならないところに気づくことが大切です。

●知って

人権問題の重点分野・・・女性、子ども、高齢者、障害のある人、同和問題、外国人、性の多様性の尊重などの分野でそれぞれの現状などを紹介します。

新たな人権問題・・・社会の変化によって、これからも新たな人権問題が生まれたり、明らかになったりする可能性があります。さまざまな課題についても考えてみましょう。

●行動する

あなたのくらしをサポートします・・・それぞれの分野における相談窓口を紹介しています。

＊ 大切なのは、一人ひとりの人権を認めるとともに、
当事者や相手の思いや考え等を尊重し関わろうとする、あなたの「こころ」です。 ＊

